

『日常のケアに生かす回想法』

～ 写真・品物を用いた回想法の理論と実践 ～

主催 財団法人東京保健会 病体生理研究所

近年、「回想法」が緩和ケア、高齢者ケア、認知症予防、高齢者レクリエーションなどの様々な分野で実践されています。

演者は、緩和ケアの悲嘆ケアから「回想法」を 1995 年から取組み、近年は高齢者ケアの分野で介護分野、高齢者集会、公民館活動など地域に活動の中心を移して講演・実践を行っております。

当日は、写真を用いた「回想法」の実践を中心にお話しいたします。

日 時	2010 年 2 月 13 日 (土) 午後 2 時 30 分～午後 4 時 40 分
会 場	東京芸術劇場 5 F・中会議室
講 師	鈴木 正典 (すずき まさのり) 先生
対 象	看護師・ほか
定 員	80 名 (申込は先着順・定員で締め切ります。あらかじめ御了解ください)
参加費	無 料

申し込み方法

- 1、下記全部に記入し F A X または郵送して下さい。一ヶ所でも記入不備がある場合、受け付けできません。
- 2、開催の 1 週間前までに、受講票を F A X で送信します。当日、必ずお持ち下さい。
- 3、締め切り後の申込者へは「締切済」通知を F A X で送信します。御了解ください。

※ ※ ※ 下記全部にかならず記入してください。記入不備の場合、受付不可能です ※ ※ ※

2010 年 2 月 13 日 (土) 『日常のケアに生かす回想法』 研修受講申込書

勤務施設名	職 種	申込者氏名 (フリガナ)
施設住所 〒 ()		
TEL () FAX ()		

※ F A X 番号が判読不能な場合は受講票が届きません。正確にいてねいに記入してください。

申し込み先 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 47-11

(財) 東京保健会 病体生理研究所 医療技術者研修企画係 (問合せ用 T E L 03 (3956) 4120)

申し込み用 F A X 03 (3956) 4102

講 師

鈴木 正典 先生

出雲市民病院 麻酔科医師

出雲医療生活協同組合理事長

略 歴
現 職等

1972 年 鳥取大学医学部卒業
1983 年 麻酔学会 麻酔指導医認定
1986 年 鳥取大学 医学博士号授与
1996 年 日本透析医学会 指導医 認定医
松江生協病院 院長を経て
現在 出雲市民病院 麻酔科医師、出雲医療生活協同組合理事長

著書論文等

『思い出かたり』
(2009 年、かもがわ出版)
『写真で見せる回想法』
(共編著、2004 年、弘文堂)
『疼痛コントロール Q&A』
(監訳<イアン・マドックス著>、1998 年、小学館)
他

会場案内図 東京芸術劇場 5F・中会議室 (東京都豊島区西池袋 1 丁目 8 番 1 号)

電話 03 (5391) 2111 (代表)

交通機関

JR 池袋駅西口から徒歩 3 分
(JR 山手線、東武東上線、西武池袋線
地下鉄東京メトロ丸の内線・有楽町線
の各線あり)

注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、
申込書に記載頂いた情報は、本研修会に係
る受付・運営のみに利用いたします。申込
の内容に関する照会・修正等につきましては
左記「医療技術者研修企画係」へ御連絡
をお願い致します。

会場地図

